



広報

りしり

平成9年

1月号

No.311

迎春



■人のうごき■

世帯数	1,360	(-3)
人口	4,257人	(-21)
男	2,124人	(-9)
女	2,133人	(-12)

平成8年11月末日現在
(住民基本台帳登録人口)

■おもな内容■

- 2～7…年頭にあって
- 8…受賞おめでとうございます
(北海道国民年金協会表彰受賞)
(稚内地区国民年金連絡協議会長表彰受賞)
新採用紹介
- 9～11…お知らせ
- 12…わが家のアイドル
- 13…りしりの博物誌(利尻の語り⑩)
- 14…消防だより
- 15…戸籍のうごき
- 16…今年が丑年

交通事故死ゼロ記録 1月1日現在894日

新年 賀 謹

年頭にあたって

利尻町長 糸谷 克明



明けましておめでとうござ
います。

平成九年の新春を皆さんと
ともに迎えることができ、心
からお喜び申し上げます。

常日頃、町民の皆さんをは
じめ、関係各位から町政の推
進に、あたたかいご支援、ご
協力をいただき、厚くお礼を
申し上げます。

お陰をもちまして、平成八
年度の各事業は、ほとんど計
画どおり進捗しております。

景気が上向いているようで
すが、その足どりが依然とし

て緩やかで、先行きに不安が
つきまとっています。したが
って国の税収入も伸びがなく、
今年度もきびしい国家予算の
年になると予想されます。

今年の天然昆布は少し漁が
ありました。近頃でない寒さ
と水温が低いからと云われて
いますが、少しぐらい寒くと
も海が変わり昆布が昔のよう
に多く採取できるなら、我慢
も結構です。そうなることを
願っています。

ウニ漁もどん底から増加に
転じているようです。種苗セ
ンターからの種苗も順調に海
中放流しています。平成七年
に放流した種苗は今年採取規
格の五センチに近づいてきま
す。漁業者の皆さんに願ひ
します。ぎりぎりのサイズの
ものは、今年は採取しないで、
もう一年海に置いて下さい。
一年置くことにより、生産量
は倍になり品質の良いものが
とれるはずです。値も良くな
ります。

国連海洋法条約が批准され
ましたが、二〇〇海里の経済
水域から韓国漁船を締め出す

までいたっていません。まだ
少し時間を要することではし
ょう。沖底船は近く漁獲可能量
を定められますので、魚族資
源の保護にとって、良い結果
を生むと考えられます。

今年の養殖昆布は、数量も
単価もまあまあだったので一
息ついたかと思えます。ウニ
にしても、昆布にしても育て
る漁業が主流です。大変でし
ょうが頑張つて生産をあげて
いただきたいと思ひます。

杓形・香深間のフェリー利
用者が五万四千人ありました。
昨年比七・七%の増で増加の
一途を辿っています。そう大
きくありませんがモダンなふ
れあい休憩施設が完成しまし
たので、観光客の利用に供し
ます。観光事業も第二の産業
として定着するよう、関係各
位の努力を期待しています。

私どもの町も高齢化が早い
速度で進行しています。施設
福祉では、平成六年に特養ホ
ームほのぼの荘を建設しまし
て喜ばれております。しかし
これからは仲々特養ホームに
入所するのが困難になってき

ます。そのため在宅福祉を充
実しなければなりません。

寝たきり、痴呆で介護を要
する方や、核家族の進行によ
る介護力の低下などにより介
護サービスの需要が益々高ま
ってきます。

この様な高齢化社会におい
て健康で、心豊かに、しかも
地域の一員としてとけ込み、
生涯をこの町で過ごせること
が町民の最大の願ひでありま
す。

そのためにも「いつでも、
どこでも、誰でも」必要とす
る保健、医療、福祉サービス
を利用できる条件整備が必要
です。今、町では総合在宅ケ
アセンターの新設を計画して
おります。

本年も、自主財源の少ない
町財政ですが、町民皆さんの
要望にこたえ、産業振興、公
共事業の誘致、保健、医療、
福祉の充実と若者定住対策、
快適な生活に必要な下水道の
建設を進めてまいります。

本年も町民皆様さんのご健康
と、ご多幸をお祈り申し上げ
年頭のあいさつといたします。

新年 謹賀

年頭にあたって

利尻町議会議長 岡田 一雄



本年も心新たに議会議員としての職務に全力で取り組む決意でありますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、昨年はバブル崩壊により低迷している国内経済も、緩やかに回復しているとはいえ、依然として厳しい状況の中、第二期橋本内閣が三年ぶりに自民党単独政権としてスタートしましたが、行政改革、景気対策等重要な課題を抱えながら、新しい年を迎えました。

一方、本町においては、基幹産業である漁業にあつては、価格の低迷等厳しい状況の中で根付漁業である天然昆布については低水温の影響か、多少増産となり、本年度の生産も期待されるのであります。しかし、自然が相手のことであり予断はできません。従来同様資源増産対策を積極的に推進していかねければなりません。

日頃町民の皆さん方から、格別のご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

流された種苗が生産に結びつくためには、町、漁協、漁業者が一致協力し、徹底した漁場管理が重要であります。

観光については、第二の産業と位置付け、施設整備、受入れ体制強化に努めており、杳形・香深間の観光客の増加に伴いふれあい休憩施設の建設をはじめ、ホテル利尻の浴場改修に合わせ「トロン温泉」を導入し、観光客は勿論、町民の保養施設としての利用が期待されるのであります。

次に高齢者対策であります。が、全国的に高齢化が進行する中で、本町においても急速に高齢化が進行しております。このため、老後をいかにして健康で、そして生きがいをもつて暮らすことができるか、これを町政に反映させることが必要であります。

又、ウニ漁については、資源回復を図るべく、種苗センターから計画的に種苗放流されておりますが、苦勞して放

す。国においては、公的介護保健制度の導入を検討しており、これからも議会として高齢者に対する施策を強調してまいります。

内外とも厳しい平成八年でありましたが、議会で議決されました各種事業については、計画的に進められ成果を上げておりますことは、町理事者をはじめ関係各位の努力は勿論であります。町民皆さんの町政に対するご理解とご協力の賜ものと深く感謝申し上げます。次第であります。

私も議会議員は、町民の代表として豊かな町づくりのため、全力で取り組んでまいります。

どうか、本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。町民皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

新年 謹賀

年頭にあたって

北海道知事 堀 達也



道民の皆さんに、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。また、昨年多くの皆さんからいただきましたご支援とご協力を、心からお礼を申し上げます。

今日、社会経済状況が大きく変化する中で、道庁においても、行財政運営全般にわた

る改革が強く求められております。そのため、私は昨年を道政改革元年と位置づけ、様々な取り組みを進めてまいりました。しかし、そうした最中に、保健所や企業局などで新たな不正問題が判明したことは誠に残念であり、たいへん厳しく受けとめております。道庁再生、道政改革への道程はまだ道半ばであります。この厳しい事態に立ち向かい、自ら先頭に立って道政改革実施方針の推進や組織体制の整備に努め、一日も早く新しい時代に責任を担い得る道政を築いてまいりたいと決意しております。

また、昨年の大きな出来事に豊浜トンネルの事故がございました。お亡くなりになられた方々のごめい福を心からお祈り申し上げますとともに、この教訓をしっかりと胸に刻み込み、今後に十分生かしていかなければならないと考えております。

一方、昨年は、分権時代に向けた新しい試みや二十一世紀に結びつく基礎づくりにも

取り組んでまいりました。例えば、地域重視の面では、支庁機能の充実強化や副知事の圏域担当制など、新たな仕組みや事業を導入いたしました。また、これからの北海道の環境行政の憲法ともいうべき北海道環境基本条例の制定の過程において、さらには、現在取り組みを進めている北海道農業振興条例（仮称）や新しい総合計画づくりなどの中で、道民の皆さんのご意見を積極的に取り入れさせていただくことにも努めてきたところで

す。今年、北の大地・北海道の二十一世紀につながる新しい総合計画を策定することとしておりますが、道民の皆さんをはじめ多くの方々のご意見を伺いながら、長期的な展望に立った調和のとれた北海道づくりの基本方向をお示ししたいと思っておりますので、一層のご協力をお願いいたします。

また、オランダとの直行便をはじめとする欧米からの定期航空路線の誘致に取り組む

とともに、まもなく開設予定のシンガポール事務所を拠点とした東アジアとの貿易の拡大や観光客誘致にも努めてまいります。さらに、〇―157を教訓に保健医療行政の一層の充実にも努めるとともに、子供からお年寄りまで、男性も女性も、そして障害のある人もない人も、ともに住み慣れた地域で安心して生き生きと暮らすことができる社会を築いてまいりたいと思っております。

今年一年、景気対策など当面の課題への取り組みはもちろん、未来を見据えた仕事にも取り組み、道民の皆さんに信頼される道政をめざして全力でがんばってまいりたいと考えておりますので、今後ともお力添えをお願いいたします。

道民の皆さんのますますのご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のあいさつといたします。

新年賀 謹

年頭にあたって

宗谷支庁長 畑谷 慎一



わたしども職員は、一丸となって皆さんの信頼を回復するため、道政改革実施方針の推進に努め責任ある道政を進めてまいりたいと決意しております。

宗谷管内の皆さんに、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年、四月に着任して以来、道政の推進に当たって多くの皆さんからいただきましたご支援とご協力を、心からお礼を申し上げますとともに、一昨年からの不正経理問題では、皆さんの道政に対する信頼を大きく損ないましたことを心からお詫びいたします。

昨年は、この宗谷管内が抱える様々な課題・問題の中で、次のような事業を重点に行つてまいりました。環境対策としては産業廃棄物問題について「宗谷支庁管内廃棄物等環境対策検討会議」を設置し、産業廃棄物やホタテのウロ処理問題などに取り組んでまいりました。産業振興対策としては農業におきまして「二十一世紀高生産基盤整備促進特別対策事業」など農業基盤整備や経営体質の改善強化に努めるとともに、水産業におきましては、新海洋法の批准に伴うTAC制度への対応や資源管理型漁業・栽培漁業の一層の推進など宗谷海域の漁業の振興に努めてまいりました。

また、年々活発になっておりますサハリンとの交流につきましては、稚内くサハリン間の定期航路やサハリン大

陸棚地下資源開発支援基地誘致問題などについて、より一層の利用促進とサハリン州関係者に直接要請するなどその促進に努めました。このほかうるおいのある地域づくりをめざし、ノーマライゼーションの普及啓発を図るために「北のてっぺん・車いすトレッキング事業」や日露交歓コンサート開催への後援、「花の里」を募った緑を生かしたまちづくり推進事業」などを進めてまいりました。

本年は、さらに宗谷の基幹産業であります農業・水産業・観光などに関する諸対策を積極的に推進し、環境や資源の保護育成に努めるとともに、四月に予定されている北海道農業振興条例（仮称）の制定に伴い「明るく元気な宗谷農業」をめざした施策の推進を行うとともに、宗谷本線の高速化の推進や稚内く東京間の航空路線通年運航に向けて取り組んでまいります。

また、昨年に引き続き生活・産業の両面に影響する廃棄物処理等の環境対策や福祉の増進及び国際交流などの推進につきましてより一層努め、この宗谷地域を安全で快適な生産活動や生活の場となるよう取り組んでまいります。

今年一年、環境問題や産業の振興など宗谷地域の発展に関わる当面の課題への取り組みはもちろん、未来を見据えた仕事にも取り組み、宗谷管内の皆さんに信頼される道政をめざして全力でがんばってまいりたいと考えておりますので、今後ともお力添えをお願いいたします。

宗谷管内の皆さんのますますのご健勝とご多幸をお祈りし、年頭のあいさついたします。



い申し上げます

平成九年 元旦

町長 糸谷 克明

助 役

田 島 順 逸

収入役

佐々木 捷 昭

教育長

五十嵐 国 夫

特別養護老人ホーム施設長	教育委員会次長	ホテル利尻総支配人	砕石事業所長	仙法志支所長	建設課長	商工観光課長	水産課長	民生課長	総務課長
柴 田 喜 義	米 本 末 松	斎 藤 俊 明	松 田 実	上 田 紀 宏	澤 谷 勉 一	保 野 洋 一	富 樫 昇	大 島 正 治	笹 原 喜 一





謹んで 新春をお祝

利 尻 町 議 会

議 長 岡 田 一 雄

副議長 大 窪 松 夫

事務局長	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員	議 員
寺 山 明	西 島 松	浜 岸 正	岩 島 秀 夫	白 取 記 夫	塩 田 秀 哉	吉 田 欽 哉	畑 宮 公	藤 井 信 幸	草 間 時 光	名 達 直 蔵	加 藤 純 一	惣 万 優	浜 田 照 栄	寺 崎 政 美

(議席順)

利尻島国保中央病院

院 長 小 松 英 樹

副 院 長 青 柳 幸 浩

内 科 医 長 竹 原 有 史

外 科 医 長 上 田 拓 実

事 務 長 後 藤 博 之

放 射 線 技 師 長 木 村 保 徳

看 護 婦 長 堀 田 りり子

出張医 札幌医大産婦人科

医 師 竹 原 正 輝

医 師 林 卓 宏

利尻礼文消防事務組合

消 防 長 小 坂 俊 市

総 務 課 長 中 村 謙 造

消 防 課 長 蔵 昭 南

消 防 署 長 山 本 栄 治

受賞おめでとうございます

北海道国民年金 協会表彰受賞

日出町第二婦人会

去る十一月六日、国民年金事業の発展に顕著な功績があり他の模範と認められ、北海道国民年金協会表彰が贈られ、十一月二十五日、稚内社会保険事務所長より伝達されました。



日出町第二婦人会代表

稚内地区国民年金 連絡協議会長表彰受賞

新湊第四婦人会

去る十一月六日、国民年金事業の発展に顕著な功績があり他の模範と認められ、稚内地区国民年金連絡協議会長表彰が贈られ、十一月二十五日、稚内社会保険事務所長より伝達されました。



新湊第四婦人会代表

新採用紹介



高橋千春さん

出身地

利尻郡利尻町

生年月日

昭和51年1月6日

血液型

A型

趣味

スキー、ピアノ

抱負

常に笑顔をやさずやさしい保母として自覚をもち、頑張っていこうと思います。よろしくお願い致します。

所得税確定申告・住民税申告の準備をすすめていますか

確定申告は、納税者自らの手で、その年の1年間の所得の金額と、それに対応する所得税を計算し、その年の翌年2月16日から3月15日までの間に申告し、納税をする手続きです。

当町においてもこの申告期間に住民税の申告受付と所得税の確定申告を受けつけします。
(今年は2月4日～3月15日までの予定)

納税者の方は“税”への関心をより深め、適正な申告ができるよう、申告の準備を余裕をもって進めましょう。(総務課税務係)

項目 種別	申告前の準備	申告時の持参	その他
漁業者	<ul style="list-style-type: none"> ・販売物の精算書の確認 ・経費等の領収書及び明細書を項目ごとに整理 上記を帳簿等に記帳 ・<u>償却資産申告書、貸金支払調書を1月31日まで提出</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・保険証(家族に名前、生年月日等を明確にするものであれば他のものでもよい) ・印鑑 ・生命保険、火災保険の領収書 ・申告前に準備した精算書、領収書、帳簿等 	<ul style="list-style-type: none"> ・漁業の他に給与所得(出稼ぎ日雇等)がある方は源泉徴収票を持参
営業者	<ul style="list-style-type: none"> ・売上金額を月毎に集計 ・仕入書の確認 ・経費等の領収書及び明細書を項目ごとに整理 ・上記を帳簿等に記帳 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記に同じ 	<ul style="list-style-type: none"> ・小売店については棚卸しを必ず年1回行うよう心がけて下さい。
給与所得者	<ul style="list-style-type: none"> ・源泉徴収票を失くさないよう保管 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記の他、源泉徴収票 	<ul style="list-style-type: none"> ・通常は年末調整によって申告は不要ですが、2ヶ所以上から給与を受けている人、1ヶ所から給与を受けて給与の他に所得がある人が申告をしなければなりません。
医療費控除の方	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費の領収書を整理 ・医療費に該当しないものがないか確認 ・交通費がある場合はノート等に整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療費の領収書 ・印鑑 ・給与所得者は源泉徴収票 	<ul style="list-style-type: none"> ・支払った医療費が10万円以上で10万円を越えた金額が控除されます。
住宅取得控除の方	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の登記簿謄本若しくは抄本、建築工事の請負契約書、売買契約書 ・住民票 ・償還金等年末残高証明書 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記の書類 	<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる住宅はほとんどですが、一定の要件がありますので事前に税務係にお問い合わせ下さい。

宿泊施設「ホテル利尻」 利用料の割引について

日頃町民の皆さまには「ホテル利尻」をご利用いただき誠にありがとうございます。

さて、ホテル利尻では日頃

皆様のご利用に対するお礼と健康を保ち、休養して体力の回復を図っていただくため、本年も町民に限り次により宿泊利用料の割引をすることに致しました。

この機会に町民皆さんが多数ご利用下さるようお知らせ致します。

一、割引期間

平成九年一月六日(月)から平成九年三月三十一日(月)まで。

二、宿泊利用料

一人 五、〇〇〇円
(一泊二食)

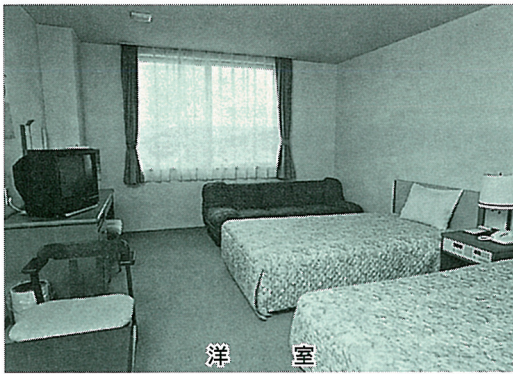
三、その他

宿泊のチェックインは午後三時、チェックアウトは午前十時です。

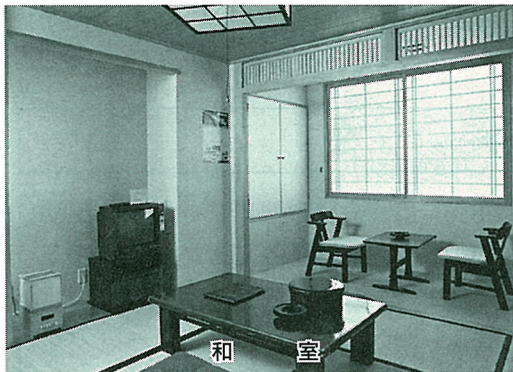
ご予約申込みは、

ホテル利尻

☎ 四一二〇〇一番

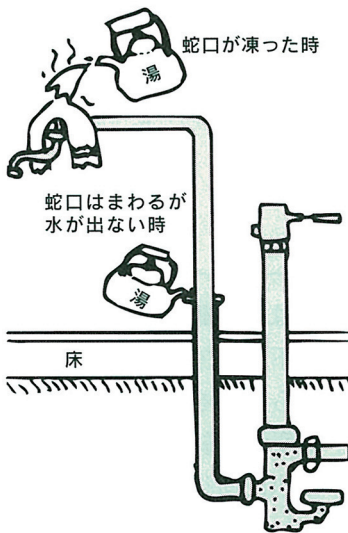


洋室



和室

簡単な凍結水解放法 立上り管、横管の凍結



※ 始めに蛇口の方から配管づたいにゆっくりお湯をかけ床下の所に多めにかけて下さい。

もし凍結したら、タオルか布きれを巻いてお湯をかけてみてください。

お湯をかけ、少しでも水が出るようでしたら、「水おとし」を念入りにすることで防げることが数多くあります。

◎緊急連絡先

建設課水道係

TEL 四一三三四五番

凍結したとき

凍結の度合によっては長時間不便をかけることもありまので凍結には十分注意するようご協力願います。

◎冬、水を止めるときは蛇口を全開にして水を流しながら「水おとし」を完全に閉めてください。

水道の凍結を防ぎましょう

いよいよ厳しい冬將軍が訪れ、水道の凍結が増えてきます。日中でも凍結することがありますから、十分ご注意ください。

たばこは町内で買しましょう。

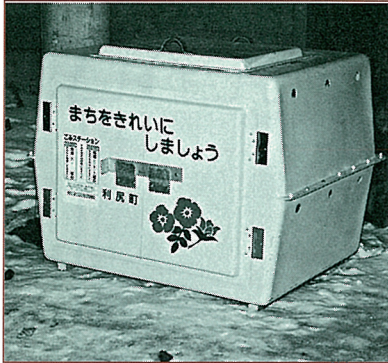


- ご旅行や用務で町外に出るときは、たばこは町内で買っていきましょう
- たばこの消費税は町の大きな財源になっております。(毎年度、町内でのたばこ消費量により国から交付金が交付されます。)

「古新聞・古雑誌の回収にご協力ありがとうございます。」

古新聞・古雑誌の回収事業は、平成3年度から毎年5回実施しており、平成8年11月15日の回収迄の分で約78トンの販売し、約124万円の収益を得ることができました。これも偏えに、自治会長さん始め町民皆様のご理解、ご協力の賜と感謝お礼申し上げます。この収益金は社会福祉事業の貴重な財源として有効に活用させていただきます。今後ともよろしくご協力の程お願い申し上げます。

(利尻町社会福祉協議会)



**利尻町地区の
ゴミ収集日**

◎燃えるゴミの収集日
火・木・土曜日

◎燃えないゴミの収集日
杵形地区・・・水曜日
仙法志地区・・・金曜日

※一月六日より平常業務
となります。

粗大ゴミの収集について
粗大ゴミの収集は、各
地区毎に月二回と決めて
収集しておりますが、冬
期間（一月から三月）の
収集はいたしませんので
ご了承願います。

※お問い合わせ
ゴミ焼却場
☎二一―二四二



映画鑑賞会

平成9年1月11日(土曜日) 午後1時30分
利尻町公民館

平成9年1月12日(日曜日) 午前9時30分
利尻町民センター

(忍たま乱太郎、他)

新春少年カルタ大会

平成9年1月15日(水曜日)

時間 午前9時30分

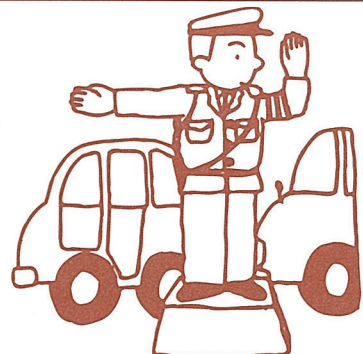
場所 利尻町公民館



《1月10日は『110番の日』》

『110番、あなたの街の
ディフェンダー』として
正しく利用して下さい!!

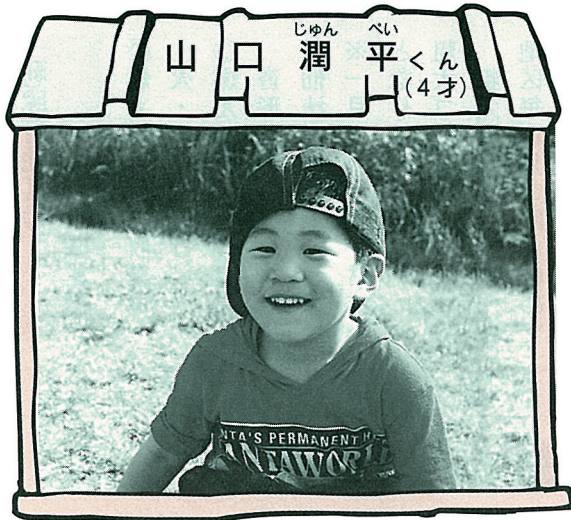
稚内警察署



平成版

わが家のアイドル

49



沓形字泉町
父：秀人さん
母：夏子さん

♡お母さんからひとつこと
「少しやんちゃでかかん坊だけれど
人の痛みのわかる子になってね。」

仙法志字久連
父：英史さん
母：澄代さん

♡お母さんからひとつこと
「いつまでも明るく元気な笑顔を
忘れずに大きくなってね。」



定期観光

貸し切りバスの運行が認められたのは、昭和三十六年くらいからだっただけだ。最初のうち、利用者のほとんどは地元の人たちでした。学校の遠足や自治会や商工会、会社の島まわりでよく使われました。自家用車なんてなかった時代だったから、島をまわることなんて、珍しかったのか、よく使われてたね。

観光ブームになったのが昭和四十年代に入ってからで、それから定期観光バスが走るようになった。お盆になればその定期観光バスに、よく島の人がたくさん乗ったものです。お盆休みを利用して帰省してきた人たちと一緒に乗ったりしてたね。

利尻の語り (102)

宗谷バスの

運転手として(三)

語り 島山 箕 角さん

なくなる後部座席

私が勤めたころは、道路が悪かったね。狭いのでこぼこ道だった。バスのスピードは時速二〇〜三〇km。それ以上、スピード出せないの、なせ道路が悪いから。それでも、若かったから、でこぼこ道でもスピード落とさずに走ったりしてたね。乗ってるお客さんは、座席のうえで、ボンボン飛んだりしてたこともあった。お客が少ない時なんか、スピード落とさないうえに、一周して帰ってくると後部座席が、飛んでしまっていることもあった。

吹雪で立ち往生

冬に通年で運行するようになつてから、吹雪でどうにもならない時もあったね。本泊で立ち往生して、慈教寺の前にあった店に三日ぐらい泊まったこともあった。ほかの運転手の人たちも、大磯や長浜沼浦なんか、乗客と一緒に泊まつたりね。泊まつた家への謝礼は全部会社でもつたものでした。

運転しててね、スリップして道路をはずしたことも何回かあったね。駕泊の湾内で道路はずした時は、地元の人たちがロープをもってきてくれて、バスが落ちないように張りをとってくれて、応援のバスが来るまで無事だったこともあった。吹雪の後にできた雪だまりでバスが立ち往生してしまつて、みんなで雪投げしながら、バスを走らせたこともあったしね。

長い運転手生活で、さまざまに思い出があるね。今のようにはフリー乗降になる前、もうすぐ停留所だつていうのにどうしても自分の家の前で降るせつていつてきかない人だ

とか、通年運行なる前は、冬は運転がないから、経済的に苦しかったことだとかね。三十八年間、ほとんど毎日のようにバスの窓越しから島を眺めてきたけれど、今、こうして振り返ってみると、短い間に島は随分と変わったと思いますね。

採訪 西谷榮治(利尻町立博物館学芸員) 一九九六年十月二十四日採訪

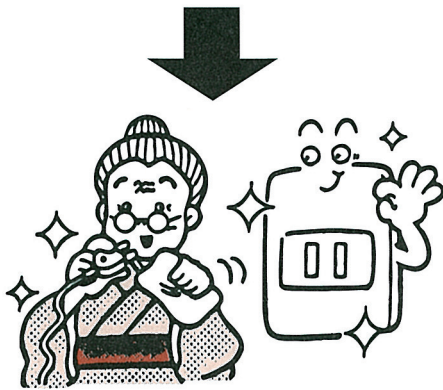


利尻富士町鬼脇字南浜～野中間の雪投げ
(浜口輝雄さん提供 江別市)

無火災記録

十四日 (十二月十五日現在)

お掃除 がんばろう 消防



年末の大掃除も終わり、新たな気持ちで新年を迎えたことと思いますが、大掃除の際には、目の届かないところもすませましたか。

例えば、冷蔵庫や洗濯機のプラグ等です。プラグがコンセントに何年もさし込まれたままになっていきますと、コンセント回りにたまったほこりが原因で、火災になることもあります。

コンセント回りは、定期的に掃除をするようにしましょう。

みんなで防ごう住宅火災 (その一)



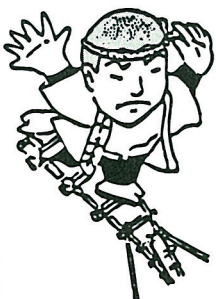
利尻町消防団 (第二分団) 新型積載車配備される

昨年十一月十六日利尻町消防団第二分団第一部 (種富町) に新型の小型動力ポンプ付積載車 (四輪駆動) が配備されました。

利尻町消防団出初式

平成 9 年 1 月 7 日 (火)

分列行進 沓形市街にて 午後 2 時より
式典 利尻町民センター 午後 2 時30分より



11月の火災・救急出動件数 火災 0件 救急 8件



戸籍の

うへき

自11月1日
至11月30日

お誕生おめでとう
いっしょに

いっしょに

いっしょに

お幸せに

◎出生

住所氏名 保護者
富野 古山紅音 利美

◎婚姻

住所氏名
富野 古山紅音 利美
神居 鈴木 博幸
神居 山上瑠理子

おくやみ

申し上げます

◎死亡

住所氏名 年齢
神居 木村 長一 82歳
富士見町 谷口 春枝 74歳
元村 上木 ツヤ 79歳

◎久

連
根上 光
新谷 香



利尻島国保中央病院

婦人科診療のお知らせ(予定)

(期間)

(1) 一月二十日～二十二日(三日間)
(2) 二月三日～五日(三日間)

(医師)

(1) 札幌医大産婦人科医 医師 林 卓宏 先生
(2) 〃 〃 医師 竹原 正輝 先生

受付は、午前中だけです。
詳しくは、利尻島国保中央病院へ問い合わせ下さい。

ご厚情に

感謝します

この度、次の方から愛情銀行に金一封が預託されましたので紙面を借りてお礼申し上げます。

仙法志字元村 上木邦夫様から、母 ツヤ様の香典返しを廃して
(利尻町社会福祉協議会)

ご厚情ありがとうございました

いっしょに

特別養護老人ホーム

「ほのぼの荘」

この度次の方からご厚志を賜り、厚くお礼申し上げます。

◎ご厚志

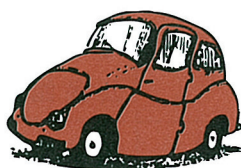
福井 和子 様
畑中 節男 様
上木 邦夫 様
佐藤 ハツエ 様
糸谷 美枝子 様
成田 和子 様
若木 恵子様(鴛泊)
松下 績 様(川口市)
杓形地区婦人団体協議会様

町内小中学校冬休み日程

	終業式	始業式
杓形小学校	平成8年 12月25日	平成9年 1月20日
新湊小学校	12月25日	1月20日
仙法志小学校	12月26日	1月21日
杓形中学校	12月25日	1月20日
仙法志中学校	12月26日	1月21日

運転免許証更新時講習会

- 1月17日(金) 鬼脇公民館
- 優良講習
午後5時30分より
- 一般講習
午後6時30分より



※更新手続きをした方でなければ受講できません。
稚内警察署杓形駐在所 ☎ 4-2110

巡回職業相談開設

- 1月28日
- 利尻島開発総合センター
(求人・求職の受理、相談及び紹介)
(雇用保険受給資格の決定)

稚内公共職業安定所

今年 は 丑 年

今

年は丑年。牛は、十二支の二番目、偶てい目反すう類ウシ科の動物です。胃が四つあって反すうすることはよく知られています。

家畜としての牛には役牛、肉牛、乳牛などがいます。日本でも戦前は、農耕や運搬などに盛んに役牛が活躍していましたが、最近では、そうした風景はあまり見かけなくなりました。家畜以外の牛には野牛、水牛などがいます。牛が家畜として飼われたのは、新石器時代あたりが起源といわれています。日本でも、縄文時代に牛が飼われていたという説があります。牛車は平安貴族の乗り物で、今も雛まつりの雛段に飾られています。わたしたちが牛と聞いてイメージするのは、牧場の風景によく似合う白と黒の乳牛ホルスタインではないでしょうか。また、年賀状などの干支のイラストに登場するのは茶色の牛が多いようです。

人

との付き合いが長い牛は、ことわざにもよく登場します。一番よく知られているのは、「食事してすぐ寝

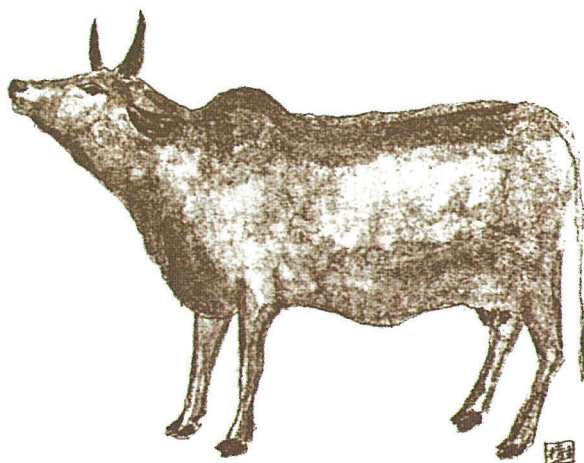
ると牛になる」ではないでしょうか。昔は行儀の悪い子をしかるときに親がよくこの言葉を使つたものです。でも、最近では、食後にあ

わてで動くよりも、寝ころんだほうが消化にもよいといわれ、この言葉はあまり聞かれなくなりしました。

牛

はよく馬と比較まじりたる牛」は、能力の劣つたものがまじつていふということ。

「馬に乗らねば牛に乗れ」は、「次善の策」というような意味で使われます。どうやらことわざの上では、牛は馬に引けを取っています。「牛歩戦術」は、牛がのろいことからきたもの。「牛のよだれ」は、だらだらしていることと思われませんが、「商いは牛のよだれ」という言葉もあり、細く長く辛抱するのがよいということのようです。「男と牛の子は急ぐものではない」も、牛のようにゆったりと構えよということなのです。



和

牛人気により、最近各地では肉牛の飼育が盛んに行われており、地域おこしにひと役買っています。昨年は狂牛病問題などで、牛にとつても受難の年でしたが、今年はおいしい牛肉をたっぷり食べられるといいですね。ところで、証券業界には「ブル」という言葉があります。ブルとは雄牛のこと、積極的な取り引きのことをいいます。今年こそ景気の低迷から脱出したいものです。

役場等の年末・年始について

次のとおり、年末・年始は休日となります。急を要することなどは、日直者がおりますので、ご遠慮なくおいで下さい。

区 分	事務納め	事務始め	摘 要
役 場	平成8年12月30日	平成9年1月6日	「施設の休館」
仙 法 志 支 所	〃	〃	公 民 館 12月31日～1月5日 夢 交 流 館 12月30日～1月6日 総合研修センター 12月31日～1月5日
教 育 委 員 会	〃	〃	町民屋内運動場 12月31日～1月5日 町民図書室 12月29日～1月6日 公民館図書室 12月28日～1月5日
砕 石 事 業 所	〃	〃	
利尻島国保中央病院	(診療納め) 12月30日	(診療始め) 1月6日	12月30日は午後から休診
ホテル 利 尻	12月31日・1月1日・2日(休業)		6日より平常営業